

お出かけしてみませんか？

県内のおすすめスポット

秋には各地でお祭りやイベントが盛りだくさん。
暑さを過ぎれば、ハイキングや紅葉見物も
お勧めです。お住まいの近くのスポットを
探してみるのもいいですね。



photo:猪狩克允さん

横濱ジャズプロムナード2014

<http://jazzpro.jp/>

2014/10/11(土)～10/12(日)に開催される、日本最大級のジャズ・フェスティバル。港や歴史的建造物を背景に街のいたるところでジャズライブが繰り広げられ、横浜の秋の風物詩となっています。街角ではアマチュアミュージシャンを中心に、市内の街角や観光スポットをステージにしてライブを展開。また、チケットを購入すると、ホールやジャズクラブなどでの有料会場のプロのライブに自由に入場できます。

同じ日程で、山下公園では「ワールドフェスタ・ヨコハマ2014」も開催され、世界各国の自慢料理や民芸品が集結しますよ。



開催時間 会場によって異なる(12時～21時ごろ)

料 金 [前売券・日付指定] ひとり券4300円、ペア券8000円、[前売券・両日通し] ひとり券8000円、
[当日券] ひとり券5000円、みらいパス(中学・高校生)1000円※要学生証、小学生以下無料(未就学児は入場不可)

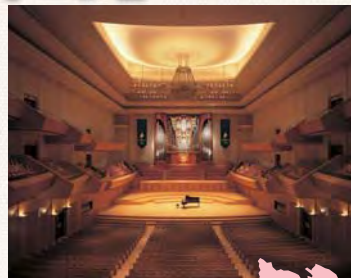
お問い合わせ 横濱ジャズプロムナード実行委員会事務局 TEL:045-221-0219



横浜みなとみらいホール「オルガン・1ドルコンサート」

<http://www.yaf.or.jp/mmh/index.php>

横浜みなとみらいホール(大ホール)で年8回、ランチタイムに1回開催されている、本格的なパイプオルガン音楽が聴ける大人気のコンサートです。輝くような明るい音色が特徴の横浜みなとみらいホールのパイプオルガンは、「ルーシー」の愛称で多くの方に親しまれています。10月は夜にも同内容で開催されます。予約席または前売り券はありません。当日、入口でスタッフに入場料をお支払いください。



アクセス 東急東横線直通 / みなとみらい線「みなとみらい」駅
クイーンズスクエア横浜連絡口より徒歩3分、
JR京浜東北線・根岸線「桜木町」から徒歩12分
(動く歩道を利用しランドマークプラザ経由でクイーンズスクエア1階奥へ)

料 金 1ドルまたは100円

お問い合わせ 横浜みなとみらいホール
チケットセンター
TEL:045-682-2000

開催時間 10/23(木) 11:30開場 12:10開演 演奏者 / 長谷川佳子
18:50開場 19:30開演 演奏者 / 長谷川佳子



清水港と三保の松原

<http://www.chinatown.or.jp/>

少し足を伸ばして、秋の澄んだ空気の中で富士山の絶景を眺めるのはいかがでしょうか。静岡県の清水港は、神戸・長崎と並ぶ日本三大美港のひとつだそうです。湾内クルーズや遊覧船、三保の松原への水上バスもあります。10/12(日)にはJR清水駅東口で「清水港マグロまつり」(9:00～16:00)が開催されます。



所 在 地 静岡県静岡市清水区日の出町10-80(清水マリンターミナル)

営業時間 店舗により異なる

アクセス [車] 東名清水ICより臨港道路経由15分、マリンパーキング(有料)は570台収容
[電車] JR東海道本線「清水」駅下車(横浜駅から普通電車で約2時間40分)、
清水港へは東口(港湾道路側)ロータリーからエスバルスドリームプラザ行きシャトル
バス(無料)

休 館 日 店舗により異なる

お問い合わせ 「清水マリンターミナル・清水マリンパーク」指定管理者 日の出ドリームパーク TEL/FAX:054-355-1122 <http://www.hinode-dream.jp/>
清水港マグロまつり事務局 TEL:054-252-3133 <http://www.maguro-m.com/>



発行者：かながわ避難者と共にあゆむ会

【活動拠点】〒221-0835 横浜市内神奈川区鶴屋町2-24-2 かながわ県民活動サポートセンター
Tel: 045-312-1121(内線4142) [受付時間: 毎週月～土曜日13時～17時] Fax: 045-312-1862
メール: info@hinansha-shien.net ホームページ: <http://hinansha-shien.net/>

【協 力】神奈川県、かながわ避難者支援会議

広報誌「ともにあゆむ」発行は、かながわボランティア活動推進基金21協働事業負担金
(ボランティア活動補助金)対象事業です。



■活動支援金のお願い

私たちの活動をサポートしてくださる方からの活動支援金(1口1,000円)を受け付けております。ぜひ、ご協力ください。

【ゆうちょ銀行】
振替口座 00250-7-101771
加入者名: かながわ避難者と共にあゆむ会

ともにあゆむ

避難されている方々同士がつながり、
語り合い、共にあゆむことを目指して。

2014
第3号
10-11月

交流スペース訪問記

10～11月の 交流ひろば

神奈川県で活動する 団体のご紹介

つなげる・つながる



交流スペース訪問記

神奈川県内で活動されている団体・グループを訪問してお話を伺ってきました。どちらも、とても親しみやすく気軽に参加できる雰囲気です。ご興味のある方はぜひ参加されてみてはいかがでしょうか。

どんぐりの会

どんぐりの会は、東日本大震災の影響で神奈川近郊に避難されている方が主体となって交流を深めていらっしゃるグループです。いつも20名以上集まる会をまとめているのは、会長の小園喜英子さん（福島県富岡町ご出身）です。今回は事務局の大橋さん（宮城県石巻市ご出身）、猪狩さん（福島県南相馬市小高区ご出身）にお話を伺いました。

どんぐりの会ができたのは2012年の12月頃。それまで、神奈川県の「かながわ避難者見守り隊」（2011年6月1日発足）が開催していた「趣味の交流会」に集まるようになったお仲間とのお縁をつなげていこうと、自ら団体として活動することを決意されました。ちぎり絵の先生役をなさっている猪狩さんの奥様が、あるとき参加者にどんぐりを配ったことから、「じゃあ私たちは『どんぐりの会』ね」と会の名前が決まったそうです。

どんぐりの会は月2回の定期的な集まりを中心に活動が続けられますが、ちぎり絵、エコフラワー、籠づくりなど、参加者の皆さんで意見を出し合ってテーマを決め、わいわい楽しみながら作品作りに取り組んでおられます。先生役も、できる人が担当します。クチコミなどで輪が広がり、「うちでもぜひ教えて



8月14日の集まりに初めて参加した人が作った作品

ほしい」など、他のグループと共同による交流会などにも縁がつながっています。

いろいろな交流会に参加してみても、そのときだけの会話で終わってしまい、それ以上の縁がつかないのはもったいない、大橋さんはそう感じていたそうです。名前や住所、出身などをオープンにし、いつでも互いに連絡を取り合えるように。そして集まる日を決めておいて、自分の都合に合わせて参加できるようにすれば、気兼ねのない、つながりができる。会のモットーはそこにあると考えておられます。

どんぐりの会の集まりには、女性だけでなく、大橋さんや猪狩さんを初めとする男性も参加されています。「どんぐりの会に来ても、不器用だから作品を作ったりできない」など気にすることはない、ここに来ればお国の言葉でおしゃべりができる、寂しさが紛れる。地元でご近所付き合いのようなつながりがあるよ、みなさん口々におっしゃいます。どなたでも歓迎です。気軽に立ち寄れる集まりですので、まずは遊びに来てみませんか。

連絡先：どんぐりの会

【活動日程】毎月第2木曜・第4水曜 9:30～14:00(予定)
【活動場所】かながわ県民センター15階
横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2(横浜駅西口より徒歩5分)
【参加費】1回200円
TEL 080-5058-7310(小園)・090-4551-1109(大橋)



9月15日の「ふるさと作品展」出品作品の一部

川崎市男女共同参画センター(愛称:すくらむ21)

「東日本大震災で避難している女性のためのほっとサロン」



東日本大震災による避難生活が長期化する中で、困りごとがあっても遠慮や我慢をしてしまう方は大勢いらっしゃいました。特に女性が声を出しにくい問題も少なくありませんでした。川崎市男女共同参画センターは、川崎市男女平等推進行動計画に基づいて長年にわたり相談や情報提供をはじめとする各種事業を実施していますが、その経験を活かし、一時避難所での物資提供や健康相談を行い、一時避難所が閉鎖されたあとも、女性の心身の負担を軽減できるよう、長期的な視点で支援事業を実施されています。また、この支援事業をきっかけとして、女性の視点を盛り込んだ「避難所運営ガイド」※1も作成されています。

2011年12月から交流サロンの運営を開始された当時は、一時保育をすることでお母さんたちがゆっくりお話しできるような配慮をしていました。また、ポストカードやトートバッグの制作と販売の機会を設けて、生活支援にも取り組まれました。

2014年からは、参加者主導でサロンの内容を考え、準備し、実施するように形が変わってきています。たとえば昼食は、前月のサロンで決めた昼食メニューのレシピを調べ、材料の買い出しからお料理まで、参加者と調理ボランティアが一緒になり賑や

かに進めています。

女性のためのほっとサロンは、月1回開催されており、予約不要、時間内は出入り自由となっています。初めて参加される方も、紹介の時間が取ってあるので、すぐにお仲間として馴染めると思います。今後の日程として、10/18(土)、11/19(水)が予定されています。どうぞお気軽にご参加ください。

※1「男女共同参画の視点でつくる避難所運営ガイド」は、すくらむ21ホームページからPDF形式でダウンロードできます。



川崎市男女共同参画センター(すくらむ21)

〒213-0001 神奈川県川崎市高津区溝口2丁目20番1号
JR南武線「武蔵溝ノ口」北口、
東急田園都市線／大井町線「溝の口」東口より徒歩10分
TEL:044-813-0808 FAX:044-813-0864
ホームページ: <http://www.scrum21.or.jp/>



交流ひろば

10~11月

避難されている方同士が語らい、交流を図り、またふるさとの情報にも触れられるイベント・カフェをご紹介します。

※問い合わせはそれぞれの主催団体までお願いいたします。

☺ 神奈川散歩カフェ

「森永鶴見工場見学と石原裕次郎のお墓を訪ねて」

10月3日(金) 9:30集合、昼頃解散
※ご飲食代金が発生する場合は各自でご負担ください

参加費
無料

森永製菓鶴見工場を見学します。鶴見工場ではチョコレートなどの包装工程を窓越しに見学できます。工場見学の後、曹洞宗大本山である總持寺を訪ねます。境内には、石原裕次郎をはじめ、浅野総一郎、芦田均、黛敏郎などのお墓があります。5km程度の行程です。工場見学到人数制限があるため、事前にハガキでお申し込みください。定員になり次第、締め切ります。

■場所 JR 鶴見駅(京浜東北線)改札口 集合(定員15名)
 ■参加対象 東日本大震災の影響で避難されている方

■主催・お問い合わせ先: かながわ避難者と共にあゆむ会
 TEL 045-312-1121(内線4142) 電話受付時間: 毎週月～土曜日13時～17時
 ■協力: NPO法人神奈川県歩け歩け協会

🍵 かながわ・あづまっぺお茶っこ会

参加費
無料

10月4日(土) 12:30～15:00

神奈川近郊に避難されている皆様が気楽にお話できる「お茶っこ」を開催します。スタッフがお待ちしておりますので、おひとりでもお気軽にお立ち寄りください。キッズスペース、ものづくり体験コーナーもご用意しています。

■場所 かながわ県民センター11階
 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2(横浜駅西口より徒歩5分)
 ■参加対象 東日本大震災の影響で避難されている方
 ■参加費 無料(ランチは各自ご持参ください)

■主催・お問い合わせ先: かながわ避難者と共にあゆむ会
 TEL 045-312-1121(内線4142) 電話受付時間: 毎週月～土曜日13時～17時
 ■協力: かながわ避難者交流世話人会

🍵 かながわ・あづまっぺお茶っこ会 in 横浜青葉

10月26日(日) 13:00～15:00(予定)

横浜市青葉区社会福祉協議会のご協力により、横浜市北部地域での「お茶っこ」を開催します。お近くにお住まいの皆様、お誘い合わせのうえ、お気軽にお立ち寄りください。

■場所 青葉区福祉保健活動拠点「ふれあい青葉」会議室
 横浜市青葉区市ヶ尾町1169-22
 ■参加対象 東日本大震災の影響で避難されている方
 ■参加費 無料

■主催・お問い合わせ先
 かながわ避難者と共にあゆむ会
 TEL 045-312-1121(内線4142)
 電話受付時間: 毎週月～土曜日13時～17時
 ■協力: 横浜市青葉区社会福祉協議会



☺ どんぐりの会

参加費
200円

第2木曜・第4水曜 9:30～14:00

10月9日(木)・22日(木)・11月13日(木)・26日(木)

東日本大震災の影響で避難している同士が集まって気兼ねなくおしゃべりしながら、身近な材料を使ったちぎり絵や造花、かごの制作など、ものづくりを楽しんでいます。お気軽にご参加ください。

■場所 かながわ県民センター15階
 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2(横浜駅西口より徒歩5分)
 ■参加対象 東日本大震災の影響で避難されている方
 ■参加費 1回200円

■主催・お問い合わせ先: どんぐりの会
 TEL 080-5058-7310(小園) 090-4551-1109(大橋)

🍵 かながわ・あづまっぺお茶っこ会 in すくらむ21

参加費
無料

11月19日(水) 時間は調整中

川崎市男女共同参画センターのご協力により、川崎市高津区での「お茶っこ」を開催します。詳細が決まり次第、チラシでお知らせします。

■場所 川崎市男女共同参画センター(すくらむ21)
 川崎市高津区溝口2丁目20番1号
 ■参加対象 東日本大震災の影響で避難されている方
 ■参加費 無料

■主催・お問い合わせ先: かながわ避難者と共にあゆむ会
 TEL 045-312-1121(内線4142) 電話受付時間: 毎週月～土曜日13時～17時
 ■協力: 川崎市男女共同参画センター

10月 神無月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3 ☺	4 🍵	5
6	7	8	9 ☺	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22 ☺	23	24	25	26 🍵
27	28	29	30	31		

11月 霜月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8 ☺	9
10	11	12	13 ☺	14	15	16
17	18	19 🍵	20 ☺	21	22	23
24	25	26 ☺	27	28	29	30

☺ 神奈川散歩カフェ ☺ どんぐりの会 🍵 かながわ・あづまっぺお茶っこ会 ☺ 福島県全体交流懇談会(仮称)
 ※日時等は変更される場合があります。お問い合わせはそれぞれの主催団体までお願いいたします。

☺ 福島県全体交流懇談会(仮称)

11月8日(土) 13:30～15:30(予定)
※会の詳細や開始時間等は調整中です。決まり次第チラシやホームページでご案内します。

これまでの交流会では網羅しきれなかった福島県内のすべての市町村を対象に、福島県全体の交流懇談会を開催します。なつかしいあの人と会えるかも!? お知り合いの方々にもお声掛けいただき、ぜひご参加ください。

■場所 神奈川県社会福祉会館
 横浜市神奈川区沢渡4-2
 ■参加対象 東日本大震災の影響で避難されている福島県ご出身の方
 ■参加費 無料

■主催・お問い合わせ先: かながわ避難者と共にあゆむ会
 TEL 045-312-1121(内線4142) 電話受付時間: 毎週月～土曜日13時～17時

☺ 神奈川散歩カフェ

「雪印メグミルク海老名工場見学と相模川散策」

11月20日(木) 9:00集合、昼頃解散
※ご飲食代金が発生する場合は各自でご負担ください

雪印メグミルク 海老名工場は、市乳工場として国内最大級の規模を誇ります。工場内の見学と試飲を予定しています(見学時間はおよそ80分)。また、近くを流れる相模川からは、天気が良ければ丹沢連峰、富士山を望むことができます。工場見学到人数制限があるため、事前にハガキでお申し込みください。定員になり次第、締め切ります。

■場所 海老名駅(小田急線・JR相模線・相鉄線)
 「小田急線改札口」集合(定員30名)
 ■参加対象 東日本大震災の影響で避難されている方

■主催・お問い合わせ先: かながわ避難者と共にあゆむ会
 TEL 045-312-1121(内線4142) 電話受付時間: 毎週月～土曜日13時～17時
 ■協力: NPO法人神奈川県歩け歩け協会

参加費
無料

活動報告 町別交流懇談会の開催

かながわ避難者と共にあゆむ会では、避難元の自治体ごとの交流懇談会を月1回のペースで開催しています。7月5日(土)に福島県南相馬市の交流会を開催し、避難されている方8名のご参加がありました。また8月2日(土)には福島県富岡町の交流会を開催し、避難されている方11名のご参加がありました。どちらも、避難元の自治体や社会福祉協議会などから職員の方々が

情報提供や相談にご対応くださいました。避難されている方々からは「知り合いに会えた」、「役場の人と直接話ができてよかった」、「参加人数は減っているが続けてほしい」などのお声をいただきました。一方で、「市町村別にこだわらず他の町と一緒に交流会もあるとよい」というご意見も頂戴しました。今後の開催について参考させていただきます。ありがとうございました。



南相馬市の交流会



富岡町の交流会

団体紹介

避難されている方を対象として主に神奈川県内で活動している団体をピックアップしてご紹介します。

株式会社 ファンケル

ファンケルグループは、東日本大震災の直後は義援金や支援物資を提供していましたが、2011年5月より、「美」と「健康」の商品と独自の技術で、被災された方々の心と体を応援する「美と健康のSave the 東北プロジェクト」を立ち上げ、従業員が被災地や神奈川県内の避難先に直接出向き、ボランティア活動を実施しています。2014年3月末日までに113回、

681名の従業員が訪問し、ハンドマッサージやメイク、がれきの撤去などを行いました。

また、2014年度は、シニアゴルフツアー「ファンケルクラシック」や、子ども向け野球教室「ファンケル キッズベースボールチャレンジ」に神奈川県内に避難されている方をご招待するなど、活動の幅を広げています。



2014年度の活動

4月

- 神奈川県相模原市 相模原市職員会館
ハンドマッサージサービス、青汁提供

- 宮城県石巻市 渡波・蛤浜
ハンドマッサージサービス、土壁用に使用する土の採取



5月

- 宮城県石巻市 渡波・蛤浜
ハンドマッサージサービス、杉の皮剥ぎなど



- 岩手県大船渡市 長洞応急仮設住宅
ハンドマッサージ、ネイルサービス

6月

- 宮城県東松島市 コミュニティセンター
子育て支援イベントでのハンドマッサージ、ネイル、メイクサービス



- 福島県いわき市 高久第八応急仮設住宅集会場
ハンドマッサージ、ネイルサービス、青汁提供、管理栄養士による栄養相談

団体連絡先

株式会社 ファンケル 社長室 CSR推進事務局 担当: 臼井裕人
ご住所 横浜市中区山下町89-1
TEL: 045-226-1798 FAX: 045-226-1203 メール: uy0060@fancl.co.jp
ホームページ: <http://www.fancl.jp/csr/kizuna/volunteer.html>

つなげる・つながる

かながわ避難者と共にあゆむ会の事務局メンバーをご紹介します。月～土曜の13～17時まで、このメンバーが交代で事務局に常駐しています。福島民報と福島民友も閲覧用に1か月分置いてありますので、お気軽にお電話、お立ち寄りください。



写真左から、佐藤、矢内、馬場、友常

馬場 毅

皆様と共に歩むと心に決め、4月より事務局次長に就任しました。

皆様、こんにちは。私たちあゆむ会では、避難生活を送られている皆様が同郷の方同士で集まり悩みごとを共有できるような場を作り、また、自主的な活動に取り組まれている皆様を支えていきたいと考えています。皆様が故郷とのつながりを維持できるように、あゆむ会が「橋渡し役」になればと思っています。交流会などにあまり参加できないという方も、気軽に足を運んでいただければ幸いです。

佐藤 恒富

知識とスキルを活かして運営を支える強力なメンバー。

私たちは、慣れない地域での皆様の生活が少しでも快適なものとなるようお手伝いしていきたいと考えております。私たちメンバーは、毎日交代で事務局に詰めております。いつでも遊びに来てください。

連絡先

かながわ避難者と共にあゆむ会
〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 かながわ県民活動サポートセンター
Tel: 045-312-1121 (内線4142) [受付時間: 毎週月～土曜日13時～17時] Fax: 045-312-1862



お聞かせください



「ともにあゆむ」は隔月発行、次号は11月末を予定しています。今後も内容をますます充実させていきたいと考えています。そのために、みなさまのお力添えをいただけませんか。

次号では、皆様の年末年始の過ごし方についてまとめた、楽しい記事にしたいと考えています。どのような過ごし方をされるか、年末年始に食べるお料理など、ぜひ教えてください。

写真や絵手紙、ちぎり絵などを、掲載させていただきますか？

データをメールでお送りいただくか、現物をご郵送ください。作品の返却を希望される方は、その旨を明記してください。
(掲載する作品は、ご本人様の作品に限らせていただきます)

〒221-0835
横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2
かながわ県民活動サポートセンター
レターケース339

かながわ避難者と共にあゆむ会
「ともにあゆむ」係



今月の表紙

今月も「どんぐりの会」の猪狩良子さんの作品をご紹介します。新聞のカラー印刷の部分だけで、こんなに味わい深い作品ができるのは驚きですね。「どんぐりの会」については1ページにご紹介していますので、ぜひご覧ください。